

第2回 丘珠空港周辺地域連絡協議会 協議概要

■開催概要

日時： 令和6年（2024年）1月31日（水）14時30分～15時50分

場所： TKP ガーデンシティ PREMIUM 札幌大通 カンファレンスルーム 7D

参加者： ○空港周辺の連合町内会関係者（北区：篠路茨戸、屯田、太平百合が原、拓北・あいの里、東区：栄西、栄東、伏古本町、丘珠、札苗、東雁来、中沼の各連合町内会から、計21名参加）

○札幌市まちづくり政策局空港活用推進室職員（事務局）

■協議概要

○情報共有

- ・市民意見の把握に関する取組結果（アンケート、ワークショップ、オープンハウス型意見交換会）について【配布資料】に基づき事務局から説明
- ・航空機騒音調査の結果（速報）について【配布資料】に基づき事務局から説明

○議事

- ・これまでに寄せられた市民意見等を踏まえ作成した（仮称）丘珠空港周辺地域まちづくり構想の骨子案について【配布資料】に基づき説明

○意見交換

○協議結果

- ・まちづくり構想の方向性としては今回提示の内容で良い。
- ・いただいた意見は国交省や防衛省、北海道等、関係機関と共有する。
- ・今後も協議を継続実施し、まちづくり構想のブラッシュアップを図る。

■主な意見

○交通アクセス改善

- ・便数や利用者増に見合う交通アクセスの改善（駐車場拡充、バス便の充実）が必要。
- ・雁来大橋の袂に駐車場を整備し、雁来を拠点とした空港アクセス確保を。
- ・屯田→篠路→あいの里経由で空港へ向かうバスの新設を。
- ・屋根付きの立体駐車場の整備について検討してほしい。

○路線就航

- ・羽田、関西方面等、新規路線就航による誘客、利便性向上に期待。

○環境配慮

- ・騒音値の速報を見ると思ったより値は大きくない。今後行う冬期の調査も含めしっかり検証してほしい。
- ・騒音対策がなされない限り延伸すべきでないという意見も地域にはある。
- ・当地区は航路直下のため騒音の増加が一番心配。

- ・離発着の機会が増えると、事故の増加も心配。安全対策の徹底を。
- ・交通量の増加も予想されるため、道路整備も必要。
- ・丘珠空港は都心に近く便利だが、住宅地と近接していることを大前提として考えていくことが必要。いろいろ増えればよいというものではない。

○周辺施設連携

- ・モエレ沼公園、さとらんど、百合が原公園、つど一む、今後新設予定の新美香保体育館等、周辺の集客施設と空港の連携による地域活性化にも取り組んでほしい。

○賑わいの創出、地域活性化等

- ・東区には宿泊施設が少ないので、ホテルができると良い。
- ・関係機関や施設の再配置による賑わいの創出を。
- ・新産業の誘致を含めた、空港周辺の土地活用を進めてほしい。
- ・民間活力を生かしたまちづくりを進めてほしい。そのためにどのような取組が必要か、地元に入って調査してほしい。
- ・駐屯地を移転し、跡地にターミナルビルを建て、栄町駅とターミナルビルを遊歩道で結ぶ。時間がかかっても実現してほしい。
- ・連携して地域の活性化を進めていければと思う。応援したい。
- ・飛行機に乗らない市民も日頃から利用できる空港になると良い。

■札幌市

- ・まちづくり構想は、滑走路の延伸等、空港機能強化が前提となるが、いただいたご意見を踏まえ構想づくりを進めていく。
- ・特に駐車場の確保など、アクセス改善は喫緊の課題。持ち帰って検討する。
- ・安全運航確保に向け、自衛隊の訓練と民間航空機の運航の調整を進める。
- ・騒音など空港周辺の環境については、引き続き検討し構想に反映していく。
- ・緑地について、アンケート等でも一定の要望があるので、緩衝機能やレクリエーション機能が失われないよう整備を進めていく。
- ・空港ターミナルビルについては、防災の観点も含めながら、商業機能等、飛行機利用者以外も楽しめる空港にしていく。